【会津コース】

福島県新島八重マスコット
キャラクター「八重たん」

奥会津の地域医療体験研修

～地域医療とは何かを一緒に考えてみませんか～

【期日】 平成26年2月25日(火)～26日(水)　1泊2日

金山町国保診療所
横田出張診療所にて

研修の概要

○ **研修の趣旨**

地域医療に関心を持つ医学生を対象として、奥会津地域の医療の現場視察や住民等との交流を通して地域医療について理解を深める機会とします。

○ **主な研修の内容**

1 **奥会津の地域を支える医療の現場を視察します。**
診療所やそれを支援する病院を視察し、地域医療体制のそれぞれが果たす役割や連携について理解を深めます。

2 **地域住民・医療従事者等との懇談を行います。**
地域住民からは医療に期待することなどを、地域医療に従事する医師からは体験談などを直接聞き、意見交換を行います。

3 **会津の生活・文化に触れます。**
雪かたし体験や郷土料理作り体験を行い、地域住民の生活や文化について理解を深めます。

過去の研修風景

医療機関の視察

診療所での出会い

住民宅での懇談

餅つき体験

アピールポイント

1　へき地の地域医療体制について、理解が深まります。

2　地域住民や医療従事者から直接声を聞くことができます。医療と関係機関との連携について理解が深まります。

3　奥会津の自然と食を満喫できます。雪かたし体験や郷土料理作り体験など、奥会津ならではの体験を準備しています。

地域医療体験研修参加者の声

研修で見学した４ヵ所の医療機関は、それぞれが地域の中で異なる役割を担っていた。村唯一の診療所や地域の救急搬送を一手に担う消防署、地域の二次中核病院、そして地域の病院を統合して新たに作られた病院。地域医療で行える医療行為は限られていると思っていたが、むしろ地域では地域だからこそ行える医療があった。そこで生活する人に寄り添い、患者だけでなく患者の家族のことまで考えた、土地と人に根ざした医療。雪の中でも少ない人員であっても出動要請があれば救急車を走らせ駆けつけてくれる救急隊員。自分の専門の科以外の疾患であっても急患の診察を受け容れる当直医。地域最新鋭の医療設備を以て幅広い患者を診る病院。患者を待つのではなく患者の元へ医師が向かう・患者の受け容れを拒否しない、など患者の立場に立った医療が行われていると知った。

奥会津の医療システムだけでなく、そこに住む人の文化や気風など、座学では決して見ることのできない部分をこの研修のおかげで見ることができ、本当に嬉しく思う。

地域医療研修では、普段の大学の授業ではなかなか体験することのできないとても貴重な経験ができたと思う。百聞は一見に如かずという言葉のように、今まで何度もへき地医療という言葉を聞いてきたが、実際に生の現場を見たことでその場所で働いている方々の姿が強く心の中に残った。24時間体制で休みもとらずに働いている医師の方が「大変だとは思わないし、特別なことをしているわけではない」と言っていたことが非常に印象的だった。またへき地医療に従事する医師と住民の方々との間にはお互いを思いやる家族のような関係性が見られ、地域医療の中にある温かさというものを感じることができた。

行程表

日程	スケジュール		食事の有無	宿泊
2月25日(火)	8：15 8：45 11：00～12：00 13：15～14：00 14：00～15：00 15：30～17：30 17：30～20：00 20：00～21：00	JR福島駅西口発 福島県立医科大学発 柳津町国保診療所等の視察 医療従事者との意見交換 福島県立宮下病院の視察 住民宅訪問(雪かたし体験、住民との懇談) 郷土料理作り体験、夕食 学生によるディスカッション	朝(×) 昼(○) 夜(○)	三島町 「森の校舎カタクリ」
2月26日(水)	9：00～11：00 12：30～14：00 13：00～15：00 15：00～15：30 17：00 17：30	会津中央病院の視察 へき地医療支援体制等の講義 研修のまとめ 発表 野口英世記念館の見学 JR福島駅西口着 福島県立医科大学着	朝(○) 昼(○)	

※〔オプション〕

ホームステイを希望する学生に対して、研修前日に昭和村内の住民宅に宿泊するプランも用意しています。